

大学番号：公020

注3

[平成30年度設置]

計画の区分： 学部の設置

注1

認可

山陽小野田市立山口東京理科大学 薬学部

注2

【認可】設置に係る設置計画履行状況報告書

公立大学法人山陽小野田市立山口東京理科大学

平成30年5月1日現在

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。
例) 〇〇大学 △△学部 □□学科
(◇◇学部(平成◇◇年度より学部名称変更))
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例)
・大学新設の場合：「〇〇大学」
・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 大学番号の欄については、平成30年3月26日付事務連絡「履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

薬学部

＜薬学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	9
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	10
5. 教員組織の状況	11
6. 留意事項等に対する履行状況等	21
7. その他全般的事項	22

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

公立大学法人山陽小野田市立山口東京理科大学

(2) 大学名

山陽小野田市立山口東京理科大学

(3) 大学の位置

〒756-0884

山口県山陽小野田市大学通一丁目1番1号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(イケキタ マサヒコ) 池北 雅彦 (平成29年4月3日)		
学長	(モリタ ヒロシ) 森田 廣 (平成28年4月1日)		
学部長	(タケダ ケン) 武田 健 (平成30年4月1日)		
学科長等	(マツナガ ヒロフミ) 松永 浩文 (平成30年4月1日)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
 (例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)
 平成30年度に報告する内容 → (30)
- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
 - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
 - ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部/学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
薬学部 薬学科 学士(薬学)	薬学関係	6年	120人	- 年次人	720人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成30年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	120人 (-) [-]								0.99 倍	
志願者数	1,448 (-) [-]	- (-) [-]								
受験者数	1,123 (-) [-]	- (-) [-]								
合格者数	193 (-) [-]	- (-) [-]								
B 入学者数	119 (-) [-]	- (-) [-]								
入学定員超過率 B/A	0.99									

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, 各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成30年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度		備 考	
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
1年次	119 [-] (-)	- [-] (-)	[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	[-] [-] ()	[-] [-] ()		
2年次	/		[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()		
3年次			/		[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	
4年次					/		[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()
計			119 [-] (-)	[] [] ()			[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数 (b)	退学者数 (a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成30年度	119 人	0 人	平成30年度	0 人	0 人	
平成31年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
平成32年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
			平成32年度	人	人	
平成33年度	人	人	平成30年度	- 人	- 人	
			平成31年度	- 人	- 人	
			平成32年度	- 人	- 人	
			平成33年度	0 人	0 人	
合 計	119 人	0 人				

(注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数 (a)}}{\text{平成30年度の在学者数 (b)}} = \frac{0}{119} = \boxed{0} \%$$

【平成31年度】

$$\frac{\text{平成31年度の退学者数 (a)}}{\text{平成31年度の在学者数 (b)}} = \frac{\quad}{\quad} = \boxed{\quad} \%$$

【平成32年度】

$$\frac{\text{平成32年度の退学者数 (a)}}{\text{平成32年度の在学者数 (b)}} = \frac{\quad}{\quad} = \boxed{\quad} \%$$

【平成33年度】

$$\frac{\text{平成33年度の退学者数 (a)}}{\text{平成33年度の在学者数 (b)}} = \frac{\quad}{\quad} = \boxed{\quad} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<薬学部 薬学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
一般科目 (外国語)	Freshman English	1前	2			1		1			1
	Integrated Skills in English A	1後	1			1		1			1
	Integrated Skills in English B	2前	1			1		1			1
	Integrated Skills in English C	2後	1			1		1			1
	Reading and Writing Skills A	1-2-3-4-5-6前	1			1		1			
	Reading and Writing Skills B	1-2-3-4-5-6後	1			1		1			
	Listening and Speaking Skills A	1-2-3-4-5-6前	1			1		1			
	Listening and Speaking Skills B	1-2-3-4-5-6後	1			1		1			
	ドイツ語1	1-2-3-4-5-6前	1								1
ドイツ語2	1-2-3-4-5-6後	1								1	
一般科目 (人間科学分野)	学術と地域文化1	1-2-3-4-5-6前	2			2					
	学術と地域文化2	1-2-3-4-5-6後	2			2					
	哲学	1-2-3-4前	2								1
	論理学	1-2-3-4後	2								1
	経済学	1-2-3-4前	2								1
	法学	1-2-3-4後	2								1
	心理学	1-2-3-4前	2								1
	社会学	1-2-3-4後	2								1
	国際事情	1-2-3-4前	2								1
	リーダーシップ論	1-2-3-4-5-6後	2								3
健康スポーツ1	1通	2					1				
健康スポーツ2	2-3-4-5-6通	2					1				
基礎科目 (基幹基礎)	基礎生物学	1前	1			2			1		
	基礎数理学	1前	1			1					
	基礎化学	1前	2			1	1		1		
	入門統計推計学	1前	2			1					
	入門情報リテラシー	1前	2			1			1		
	情報リテラシー	1後	2			1			1		
専門基礎科目	科学英語A	3後	1			2		1			
	科学英語B	4前	1			2		1			
専門科目	基礎物理化学	1前	2			2			1		
	生化学1	1前	2			1	1				
	薬学概論	1前	2			2					
	ヒューマンコミュニケーション1演習	1前	1			2		1		4	1
	早期体験学習	1前	1			2	1	3		3	
	無機化学	1前	2			3	3	1	1		
	有機化学1	1後	2			1					
	有機化学1演習	1後	1			2				2	
	生化学2	1後	2			1		1			
	分析科学	1後	2			1	1	1			
	物理化学	1後	2			1					
	ヒューマンコミュニケーション2演習	1後	1			2		1		4	
	機能形態学1	1後	2			1					
	薬学倫理	1通	4			3				1	
	生薬学1	2前	2			1					
	生命物理化学	2前	2			1			1		
	有機化学2	2前	2			1					
	有機化学2演習	2前	1			2				2	
	微生物学	2前	2				1				
	臨床分析科学	2前	2				1				
生化学3	2前	2			1						
健康と栄養	2前	2				1		1			
機能形態学2	2前	2			1				1		

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
一般科目 (外国語)	Freshman English	1前	2			1		1			1
	Integrated Skills in English A	1後	1			1		1			1
	Integrated Skills in English B	2前	1			1		1			1
	Integrated Skills in English C	2後	1			1		1			1
	Reading and Writing Skills A	1-2-3-4-5-6前	1			1		1			
	Reading and Writing Skills B	1-2-3-4-5-6後	1			1		1			
	Listening and Speaking Skills A	1-2-3-4-5-6前	1			1		1			
	Listening and Speaking Skills B	1-2-3-4-5-6後	1			1		1			
	ドイツ語1	1-2-3-4-5-6前	1								1
ドイツ語2	1-2-3-4-5-6後	1								1	
一般科目 (人間科学分野)	学術と地域文化1	1-2-3-4-5-6前	2			2					
	学術と地域文化2	1-2-3-4-5-6後	2			2					
	哲学	1-2-3-4前	2								1
	論理学	1-2-3-4後	2								1
	経済学	1-2-3-4前	2								1
	法学	1-2-3-4後	2								1
	心理学	1-2-3-4前	2								1
	社会学	1-2-3-4後	2								1
	国際事情	1-2-3-4前	2								1
	リーダーシップ論	1-2-3-4-5-6後	2								3
健康スポーツ1	1通	2						1			
健康スポーツ2	2-3-4-5-6通	2							1		
基礎科目 (基幹基礎)	基礎生物学	1前	1			2			1		
	基礎数理学	1前	1			1					
	基礎化学	1前	2			1	1		1		
	入門統計推計学	1後	2			1					
	入門情報リテラシー	1前	2			1			1		
	情報リテラシー	1後	2			1			1		
専門基礎科目	科学英語A	3後	1			2		1			
	科学英語B	4前	1			2		1			
専門科目	基礎物理化学	1前	2			2		1			
	生化学1	1前	2			1	1				
	薬学概論	1前	2			2					
	ヒューマンコミュニケーション1演習	1前	1			2		1		4	1
	早期体験学習	1前	1			2	1	3		3	
	無機化学	1前	2			3	3	1	1		
	有機化学1	1後	2			1					
	有機化学1演習	1後	1			2				2	
	生化学2	1後	2			1		1			
	分析科学	1後	2			1	1	1			
	物理化学	1後	2			1					
	ヒューマンコミュニケーション2演習	1後	1			2		1		4	
	機能形態学1	1後	2			1					
	薬学倫理	1通	4			3				1	
	生薬学1	2前	2			1					
	生命物理化学	2前	2			1			1		
	有機化学2	2前	2			1					
	有機化学2演習	2前	1			2				2	
	微生物学	2前	2				1				
	臨床分析科学	2前	2				1				
生化学3	2前	2			1						
健康と栄養	2前	2				1		1			
機能形態学2	2前	2			1				1		

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

<ul style="list-style-type: none"> 担当教員体調不良の理由により、「入門統計推計学」の配当年次を「1前」から「1後」に変更。
--

- (注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。
 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
189 科目	39 科目	0 科目	228 科目	189 科目	39 科目	0 科目	228 科目	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{228} = \boxed{}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計				
	校舎敷地	58,880.22 m ²	0 m ²	0 m ²	58,880.22 m ²				
	運動場用地	18,424.75 m ²	0 m ²	0 m ²	18,424.75 m ²				
	小 計	77,304.97 m ²	0 m ²	0 m ²	77,304.97 m ²				
	そ の 他	14,497.63 m ²	0 m ²	0 m ²	14,497.63 m ²				
	合 計	91,802.60 m ²	0 m ²	0 m ²	91,802.60 m ²				
(2) 校舎	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計					
	39,439.68 m ² (39,439.68 m ²)	0 m ² (0 m ²)	0 m ² (0 m ²)	39,439.68 m ² (39,439.68 m ²)					
(3) 教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体			
	24 室	11 室	81 室	2 室 (補助職員 5 人)	0 室 (補助職員 0 人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数						
	薬学部 薬学科		78 室						
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書	学術雑誌		視聴覚資料	機械・器具	標 本	大学全体での共用分 図書 34,376冊 [4,445] 学術雑誌 579種 [521]	
		[うち外国書]	[うち外国書]	電子ジャーナル					
	冊	種	[うち外国書]	点	点	点			
	薬学部薬学科	6,291 [1,022] (4,077 [839])	51 [30] (372 [341])	33 [30] (345 [341])	60 (50)	1,099 (935)	0 (0)		
計	6,291 [1,022] (4,077 [839])	51 [30] (372 [341])	33 [30] (345 [341])	60 (50)	1,099 (1,099)	0 (0)			
(6) 図書館	面 積		閲覧座席数		収 納 可 能 冊 数				
	1,099.37 m ²		248席		72,055冊				
(7) 体育館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要						
	1,400.00 m ²		テニスコート 3 面						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教員 1 人当たり研究費等	896千円	881千円	図書購入費	46,603千円	31,047千円	42,641千円	
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	903,371千円	979,339千円	50,000千円		
	学生 1 人当り納付金	第 1 年次	第 2 年次	第 3 年次	第 4 年次	第 5 年次	第 6 年次		
		817.8千円	535.8千円	535.8千円	535.8千円	535.8千円	535.8千円		
学生納付金以外の維持方法の概要		手数料収入、寄付金収入、資産運用収入により維持運営する。							

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	山陽小野田市立山口東京理科大学								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 員	編入学 定員	収 容 員	学位又 は称号	平均入 学 定員 超過率	開 年 設 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
薬学部									
薬学科	6	120	-	720	学士 (薬学)	0.99	平成30年度	山口県山陽小野田市大学通1-1-1	
工学部									
機械工学科	4	60	-	240	学士 (工学)	1.29	平成21年度	山口県山陽小野田市大学通1-1-1	
電気工学科	4	60	-	240	学士 (工学)	1.25	平成21年度	同上	
応用化学科	4	80	-	320	学士 (工学)	1.20	平成7年度	同上	
工学研究科									
工学専攻 博士前期課程	2	15	-	30	修士 (理学又は工学)	0.75	平成11年度	同上	
工学専攻 博士後期課程	3	3	-	9	博士 (理学又は工学)	0.58	平成15年度	同上	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等については、必ず記入するとともに、下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<薬学部 薬学科>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
専	教授	武田 健 () <平成30年4月> 学術と地域文化1 学術と地域文化2 環境と健康1 疾病の予防 ※ 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	教授	稲見 圭子 () <平成30年4月> 有機化学1 有機化学1演習 有機化学2 有機化学2演習 有機化学3 有機化学3演習 有機化学実習 医薬化学 薬学基礎総論 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	教授	井上 幸江 () <平成30年4月> 生化学1 ※ 生化学2 ※ 生化学3 生物系実習 ※ 薬学基礎総論 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	教授	牛島 健太郎 () <平成31年4月> 薬剤学1 ※ 薬剤学2 ※ 製剤学1 製剤学実習 薬剤師業務総論 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	教授	緒方 浩二 () <平成30年4月> 入門情報リテラシー 情報リテラシー バイオ・ケモインフォマティクス インシリコ創薬 薬剤師業務総論 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	教授	小野 浩重 () <平成32年4月> 総合医療薬学1 ※ 総合医療薬学4 医療安全学1 総合医療薬学5 総合医療薬学7 薬学臨床事前実習 薬剤師業務総論 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	教授	河合 伸也 () <平成32年4月> 疾病と病態 総合医療薬学1 ※ 総合医療薬学2 ※ 総合医療薬学3 総合医療薬学4 総合医療薬学5 総合医療薬学6 総合医療薬学7
専	教授	木村 英雄 () <平成31年4月> 薬理学1 薬理学実習 総合医療薬学1 ※ 薬学基礎総論 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
専	教授	武田 健 () <平成30年4月> 学術と地域文化1 学術と地域文化2 環境と健康1 疾病の予防 ※ 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	教授	稲見 圭子 () <平成30年4月> 有機化学1 有機化学1演習 有機化学2 有機化学2演習 有機化学3 有機化学3演習 有機化学実習 医薬化学 薬学基礎総論 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	教授	井上 幸江 () <平成30年4月> 生化学1 ※ 生化学2 ※ 生化学3 生物系実習 ※ 薬学基礎総論 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	教授	牛島 健太郎 () <平成31年4月> 薬剤学1 ※ 薬剤学2 ※ 製剤学1 製剤学実習 薬剤師業務総論 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	教授	緒方 浩二 () <平成30年4月> 入門情報リテラシー 情報リテラシー バイオ・ケモインフォマティクス インシリコ創薬 薬剤師業務総論 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	教授	小野 浩重 () <平成32年4月> 総合医療薬学1 ※ 総合医療薬学4 医療安全学1 総合医療薬学5 総合医療薬学7 薬学臨床事前実習 薬剤師業務総論 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	教授	河合 伸也 () <平成32年4月> 疾病と病態 総合医療薬学1 ※ 総合医療薬学2 ※ 総合医療薬学3 総合医療薬学4 総合医療薬学5 総合医療薬学6 総合医療薬学7
専	教授	木村 英雄 () <平成31年4月> 薬理学1 薬理学実習 総合医療薬学1 ※ 薬学基礎総論 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	篠原 久明 () <平成30年4月>	専	教授	篠原 久明 () <平成30年4月>
		基礎生物学 ※ 生物系実習 ※ 免疫学 バイオ医薬品 ※ 総合医療薬学2 ※ 薬学基礎総論 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3			基礎生物学 ※ 生物系実習 ※ 免疫学 バイオ医薬品 ※ 総合医療薬学2 ※ 薬学基礎総論 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	教授	嶋本 頌 () <平成30年4月>	専	教授	嶋本 頌 () <平成30年4月>
		基礎生物学 ※ 機能形態学1 機能形態学2 生物系実習 ※ 再生医療学 薬学基礎総論 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3			基礎生物学 ※ 機能形態学1 機能形態学2 生物系実習 ※ 再生医療学 薬学基礎総論 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	教授	下川 昌文 () <平成32年4月>	専	教授	下川 昌文 () <平成32年4月>
		レギュラトリーサイエンス 薬事法規・社会薬学 医療経済学 薬剤師業務総論 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3			レギュラトリーサイエンス 薬事法規・社会薬学 医療経済学 薬剤師業務総論 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	教授	田中 宏幸 () <平成31年4月>	専	教授	田中 宏幸 () <平成31年4月>
		生薬学1 生薬学実習 生薬学2 漢方概論 薬学基礎総論 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3			生薬学1 生薬学実習 生薬学2 漢方概論 薬学基礎総論 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	教授	堤 千佳子 () <平成30年4月>	専	教授	堤 千佳子 () <平成30年4月>
		Freshman English Integrated Skills in English A Integrated Skills in English B Integrated Skills in English C Reading and Writing Skills A Reading and Writing Skills B Listening and Speaking Skills A Listening and Speaking Skills B 科学英語A 科学英語B			Freshman English Integrated Skills in English A Integrated Skills in English B Integrated Skills in English C Reading and Writing Skills A Reading and Writing Skills B Listening and Speaking Skills A Listening and Speaking Skills B 科学英語A 科学英語B
専	教授	広井(藤原)賀子 () <平成30年4月>	専	教授	広井(藤原)賀子 () <平成30年4月>
		基礎物理化学 ※ 無機化学 ※ 生命物理化学 物理・分析科学実習 バイオ・ケモインフォマティクス 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3			基礎物理化学 ※ 無機化学 ※ 生命物理化学 物理・分析科学実習 バイオ・ケモインフォマティクス 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	教授	細井 徹 () <平成32年4月>	専	教授	細井 徹 () <平成32年4月>
		薬理学実習 総合医療薬学1 ※ 総合医療薬学2 ※ 総合医療薬学3 総合医療薬学4 総合医療薬学5 薬学臨床事前実習 薬剤師業務総論 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3			薬理学実習 総合医療薬学1 ※ 総合医療薬学2 ※ 総合医療薬学3 総合医療薬学4 総合医療薬学5 薬学臨床事前実習 薬剤師業務総論 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	教授	松永 浩文 () <平成30年4月>	専	教授	松永 浩文 () <平成30年4月>
		基礎化学 無機化学 ※ 有機スペクトル解析 有機スペクトル解析実習 有機化学実習 有機合成化学 創薬化学 薬学基礎総論 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3			基礎化学 無機化学 ※ 有機スペクトル解析 有機スペクトル解析実習 有機化学実習 有機合成化学 創薬化学 薬学基礎総論 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	望月 正隆 () <平成30年4月>
		学術と地域文化1 学術と地域文化2 薬学概論 ヒューマンコミュニケーション1演習 ※ 早期体験学習 有機化学1演習 薬学倫理 有機化学2演習 有機化学3演習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	教授	百瀬 江 () <平成30年4月>
		科学英語A 科学英語B ヒューマンコミュニケーション1演習 ※ ヒューマンコミュニケーション2演習 薬学倫理 医療入門 薬剤師業務総論 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	教授	山本 武範 () <平成30年4月>
		基礎物理化学 ※ 物理化学 物理・分析科学実習 薬学基礎総論 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	教授	和田 光弘 () <平成30年4月>
		無機化学 ※ 分析科学 ※ 物理・分析科学実習 スペクトル解析 薬学基礎総論 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	准教授	有海 秀人 () <平成32年4月>
		薬物治療学 総合医療薬学3 山口県地域医療学2 ※ 薬学臨床事前実習 病院薬局実務実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	准教授	伊豫田 拓也 () <平成30年4月>
		生化学1 ※ 生物系実習 ※ 分子細胞生物学 ※ 放射医科学 総合医療薬学7 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	准教授	寺尾 哲 () <平成30年4月>
		入門統計推計学 生物統計学 臨床統計学 ※ 健康ビッグデータ解析学 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	准教授	川上 広宣 () <平成31年4月>
		微生物学 生物系実習 ※ 総合医療薬学6 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	准教授	澁谷 典広 () <平成31年4月>
		薬理学2 薬理学実習 総合医療薬学1 ※ 総合医療薬学6 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	望月 正隆 () <平成30年4月>
		学術と地域文化1 学術と地域文化2 薬学概論 ヒューマンコミュニケーション1演習 ※ 早期体験学習 有機化学1演習 薬学倫理 有機化学2演習 有機化学3演習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	教授	百瀬 江 () <平成30年4月>
		科学英語A 科学英語B ヒューマンコミュニケーション1演習 ※ ヒューマンコミュニケーション2演習 薬学倫理 医療入門 薬剤師業務総論 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	教授	和田 光弘 () <平成30年4月>
		無機化学 ※ 分析科学 ※ 物理・分析科学実習 スペクトル解析 薬学基礎総論 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	准教授	有海 秀人 () <平成32年4月>
		薬物治療学 総合医療薬学3 山口県地域医療学2 ※ 薬学臨床事前実習 病院薬局実務実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	准教授	伊豫田 拓也 () <平成30年4月>
		生化学1 ※ 生物系実習 ※ 分子細胞生物学 ※ 放射医科学 総合医療薬学7 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	准教授	寺尾 哲 () <平成30年4月>
		入門統計推計学 生物統計学 臨床統計学 ※ 健康ビッグデータ解析学 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	准教授	川上 広宣 () <平成31年4月>
		微生物学 生物系実習 ※ 総合医療薬学6 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	准教授	澁谷 典広 () <平成31年4月>
		薬理学2 薬理学実習 総合医療薬学1 ※ 総合医療薬学6 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	清水 孝洋 () <平成32年4月>
		薬理学実習 総合医療薬学1 ※ 総合医療薬学2 ※ 総合医療薬学3 総合医療薬学4 総合医療薬学5 総合医療薬学7 薬学臨床事前実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	准教授	立花 研 () <平成30年4月>
		早期体験学習 健康と栄養 環境と健康1 環境と健康2 衛生薬学実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	講師	田村 雅史 () <平成30年4月>
		基礎化学 無機化学 ※ 有機スペクトル解析 有機スペクトル解析実習 生物有機化学 有機化学実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	准教授	武藤 純平 () <平成30年4月>
		無機化学 ※ 分析科学 ※ 臨床分析科学 物理・分析科学実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	講師	吉見 陽児 () <平成30年4月>
		基礎数理学 無機化学 ※ 有機化学実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	講師	大庭 尚子 () <平成30年4月>
		健康スポーツ1 健康スポーツ2
専	講師	沖田 直之 () <平成30年4月>
		早期体験学習 生化学2 ※ 生物系実習 ※ 分子細胞生物学 ※ バイオ医薬品 ※ 総合医療薬学7 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	講師	木田 悟史 () <平成30年4月>
		Freshman English Integrated Skills in English A Integrated Skills in English B Integrated Skills in English C Reading and Writing Skills A Reading and Writing Skills B Listening and Speaking Skills A Listening and Speaking Skills B 科学英語A 科学英語B
専	講師	前田(坂井)久美子 () <平成30年4月>
		ヒューマンコミュニケーション1演習 ※ 早期体験学習 ヒューマンコミュニケーション2演習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	清水 孝洋 () <平成32年4月>
		薬理学実習 総合医療薬学1 ※ 総合医療薬学2 ※ 総合医療薬学3 総合医療薬学4 総合医療薬学5 総合医療薬学7 薬学臨床事前実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	准教授	立花 研 () <平成30年4月>
		早期体験学習 健康と栄養 環境と健康1 環境と健康2 衛生薬学実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	講師	田村 雅史 () <平成30年4月>
		基礎化学 無機化学 ※ 有機スペクトル解析 有機スペクトル解析実習 生物有機化学 有機化学実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	准教授	武藤 純平 () <平成30年4月>
		無機化学 ※ 分析科学 ※ 臨床分析科学 物理・分析科学実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	講師	吉見 陽児 () <平成30年4月>
		基礎数理学 無機化学 ※ 有機化学実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	講師	大庭 尚子 () <平成30年4月>
		健康スポーツ1 健康スポーツ2
専	講師	沖田 直之 () <平成30年4月>
		早期体験学習 生化学2 ※ 生物系実習 ※ 分子細胞生物学 ※ バイオ医薬品 ※ 総合医療薬学7 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	講師	木田 悟史 () <平成30年4月>
		Freshman English Integrated Skills in English A Integrated Skills in English B Integrated Skills in English C Reading and Writing Skills A Reading and Writing Skills B Listening and Speaking Skills A Listening and Speaking Skills B 科学英語A 科学英語B
専	講師	前田(坂井)久美子 () <平成30年4月>
		ヒューマンコミュニケーション1演習 ※ 早期体験学習 ヒューマンコミュニケーション2演習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	講師	中川 直 () <平成32年4月>
		薬理学実習 総合医療薬学1 ※ 総合医療薬学2 ※ 総合医療薬学3 総合医療薬学4 総合医療薬学5 総合医療薬学6 総合医療薬学7 薬学臨床事前実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	講師	中村 心一 () <平成30年4月>
		無機化学 ※ 分析科学 ※ 物理・分析科学実習 スペクトル解析
専	講師	晶山 允 () <平成30年4月>
		入門情報リテラシー 情報リテラシー バイオ・ケモインフォマティクス インシリコ創薬 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	講師	堀口(原) 道子 () <平成31年4月>
		薬剤学1 ※ 薬剤学2 ※ 薬剤学実習 製剤学2 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	講師	堀江 一郎 () <平成31年4月>
		生物系実習 ※ 免疫学 バイオ医薬品 ※ 総合医療薬学2 ※ 漢方概論 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	助教	楠瀬 直喜 () <平成31年4月>
		生薬学実習 薬剤学実習 漢方概論
専	助教	小野田(杉山) 淳人 () <平成32年4月>
		衛生薬学実習 疾病の予防 ※
専	助教	告 恭史郎 () <平成30年4月>
		基礎生物学 ※ 機能形態学2 生物系実習 ※
専	助教	鶴留 優也 () <平成31年4月>
		薬剤学1 ※ 薬剤学実習
専	助教	福島 聡 () <平成31年4月>
		生物統計学 環境と健康2 疾病の予防 ※
専	助教	安山 卓郎 () <平成30年4月>
		基礎化学 生物有機化学 有機化学実習 有機合成化学 創薬化学

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	講師	中川 直 () <平成32年4月>
		薬理学実習 総合医療薬学1 ※ 総合医療薬学2 ※ 総合医療薬学3 総合医療薬学4 総合医療薬学5 総合医療薬学6 総合医療薬学7 薬学臨床事前実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	講師	中村 心一 () <平成30年4月>
		無機化学 ※ 分析科学 ※ 物理・分析科学実習 スペクトル解析
専	講師	晶山 允 () <平成30年4月>
		入門情報リテラシー 情報リテラシー バイオ・ケモインフォマティクス インシリコ創薬 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	講師	堀口(原) 道子 () <平成31年4月>
		薬剤学1 ※ 薬剤学2 ※ 薬剤学実習 製剤学2 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	講師	堀江 一郎 () <平成31年4月>
		生物系実習 ※ 免疫学 バイオ医薬品 ※ 総合医療薬学2 ※ 漢方概論 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
専	助教	楠瀬 直喜 () <平成31年4月>
		生薬学実習 薬剤学実習 漢方概論
専	助教	小野田(杉山) 淳人 () <平成32年4月>
		衛生薬学実習 疾病の予防 ※
専	助教	告 恭史郎 () <平成30年4月>
		基礎生物学 ※ 機能形態学2 生物系実習 ※
専	助教	鶴留 優也 () <平成31年4月>
		薬剤学1 ※ 薬剤学実習
専	助教	福島 聡 () <平成31年4月>
		生物統計学 環境と健康2 疾病の予防 ※
専	助教	安山 卓郎 () <平成30年4月>
		基礎化学 生物有機化学 有機化学実習 有機合成化学 創薬化学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	助教	山中 龍 () <平成30年4月>
		基礎物理化学 ※ 無機化学 ※ 生命物理化学 物理・分析科学実習
実専	教授	恵谷 誠司 () <平成32年4月>
		薬剤師論 医薬品情報学 総合医療薬学3 医療経済学 薬学臨床事前実習 薬剤師業務総論
実専	教授	尾家 重治 () <平成32年4月>
		薬物治療学 総合医療薬学2 ※ 総合医療薬学5 総合医療薬学6 患者情報学 薬学臨床事前実習 病院薬局実務実習 薬剤師業務総論 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
実専	教授	黒川 陽介 () <平成30年4月>
		薬学概論 早期体験学習 ヒューマンコミュニケーション2演習 薬学倫理 総合医療薬学3 総合医療薬学7 医療安全学2 薬学臨床事前実習 病院薬局実務実習 薬剤師業務総論
実専	教授	頼岡 克弘 () <平成32年4月>
		薬物治療学 医療人入門 総合医療薬学4 山口県地域医療学1 ※ 山口県地域医療学2 ※ 総合医療薬学5 総合医療薬学6 患者情報学 薬学臨床事前実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
実専	准教授	相良 英憲 () <平成32年4月>
		臨床統計学 ※ 総合医療薬学1 ※ 総合医療薬学2 ※ 総合医療薬学7 薬学臨床事前実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
実み	教授	山崎 博史 () <平成32年4月>
		薬剤師論 山口県地域医療学1 ※ 薬学臨床事前実習
実み	講師	廣實 清司 () <平成32年4月>
		山口県地域医療学1 ※ 薬学臨床事前実習
実み	講師	山本 晃之 () <平成30年4月>
		早期体験学習 山口県地域医療学2 ※ 薬学臨床事前実習 病院薬局実務実習
兼任	教授	福田 廣 () <平成30年4月>
		心理学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	助教	山中 龍 () <平成30年4月>
		基礎物理化学 ※ 無機化学 ※ 生命物理化学 物理・分析科学実習
実専	教授	恵谷 誠司 () <平成32年4月>
		薬剤師論 医薬品情報学 総合医療薬学3 医療経済学 薬学臨床事前実習 薬剤師業務総論
実専	教授	尾家 重治 () <平成32年4月>
		薬物治療学 総合医療薬学2 ※ 総合医療薬学5 総合医療薬学6 患者情報学 薬学臨床事前実習 病院薬局実務実習 薬剤師業務総論 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
実専	教授	黒川 陽介 () <平成30年4月>
		薬学概論 早期体験学習 ヒューマンコミュニケーション2演習 薬学倫理 総合医療薬学3 総合医療薬学7 医療安全学2 薬学臨床事前実習 病院薬局実務実習 薬剤師業務総論
実専	教授	頼岡 克弘 () <平成32年4月>
		薬物治療学 医療人入門 総合医療薬学4 山口県地域医療学1 ※ 山口県地域医療学2 ※ 総合医療薬学5 総合医療薬学6 患者情報学 薬学臨床事前実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
実専	准教授	相良 英憲 () <平成32年4月>
		臨床統計学 ※ 総合医療薬学1 ※ 総合医療薬学2 ※ 総合医療薬学7 薬学臨床事前実習 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
実み	教授	山崎 博史 () <平成32年4月>
		薬剤師論 山口県地域医療学1 ※ 薬学臨床事前実習
実み	講師	廣實 清司 () <平成32年4月>
		山口県地域医療学1 ※ 薬学臨床事前実習
実み	講師	山本 晃之 () <平成30年4月>
		早期体験学習 山口県地域医療学2 ※ 薬学臨床事前実習 病院薬局実務実習
兼任	教授	福田 廣 () <平成30年4月>
		心理学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	村田 貴信 () <平成30年4月>	兼任	教授	村田 貴信 () <平成30年4月>
		ドイツ語1 ドイツ語2 哲学 論理学 社会学			ドイツ語1 ドイツ語2 哲学 論理学 社会学
兼任	准教授	池田 容子 () <平成30年4月>	兼任	准教授	池田 容子 () <平成30年4月>
		Freshman English Integrated Skills in English A Integrated Skills in English B Integrated Skills in English C			Freshman English Integrated Skills in English A Integrated Skills in English B Integrated Skills in English C
兼任	講師	小島 周二 () <平成32年4月>	兼任	講師	小島 周二 () <平成32年4月>
		放射医科学 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3			放射医科学 卒業研究1 卒業研究2 卒業研究3
兼任	教授	澤 喜司郎 () <平成30年4月>	兼任	教授	澤 喜司郎 () <平成30年4月>
		経済学 国際事情			経済学 国際事情
兼任	講師	西村 亘 () <平成30年4月>	兼任	講師	西村 亘 () <平成30年4月>
		リーダーシップ論 ※			リーダーシップ論 ※
兼任	教授	福田 達也 () <平成30年4月>	兼任	教授	福田 達也 () <平成30年4月>
		法学			法学
兼任	講師	藤田 剛二 () <平成30年4月>	兼任	講師	藤田 剛二 () <平成30年4月>
		リーダーシップ論 ※			リーダーシップ論 ※
兼任	講師	堀北 哲也 () <平成30年4月>	兼任	講師	堀北 哲也 () <平成30年4月>
		ヒューマンコミュニケーション1演習 ※			ヒューマンコミュニケーション1演習 ※
兼任	講師	宮本 嘉典 () <平成30年4月>	兼任	講師	宮本 嘉典 () <平成30年4月>
		リーダーシップ論 ※			リーダーシップ論 ※

- (注) ・ 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
・ 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。**
・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。
・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

・山本武範教授就任辞退により、後任の専任教員を平成30年4月AC教員審査に申請中。

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
34	17
名	名

- (注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十条別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)	教授	准教授	講師	助教	計(C)
25	9	13	7	54	13	4	9	3	29	24	9	13	7	53
(14)	(4)	(9)	(3)	(30)						[Δ1]	[0]	[0]	[0]	[Δ1]

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、「現在（報告書提出時）の状況」に記入した数字に、**教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(C)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65	3	8
歳	名	名

- (注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二重書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告書提出時）の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{53}{54} = 98.14\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) ⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告書提出時）の状況(B)}} = \frac{3}{29} = 10.34\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由							
1	教授	山本 武範	必修	基礎物理化学	③	一身上の都合により就任辞退 (30)							
			必修	物理化学	③								
			必修	物理・分析科学実習	③								
			必修	薬学基礎総論	③								
			必修	卒業研究1	③								
			必修	卒業研究2	③								
合計 (D)			後任補充状況の集計 (E)										
就任を辞退した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)						
1	人	必修	7	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	7	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	7	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	7	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
1										
2										
合計 (F)			後任補充状況の集計 (G)							
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)			
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)			後任補充状況の集計 (E) + (G)							
辞任等した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)			
1	人	必修	7	科目	必修	0	科目	必修	7	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	7	科目	計	0	科目	計	7	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D)+(F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{1}{54} = \boxed{1.85} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
1							
2							
合計			後任補充状況の集計				
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

<ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<p>山本武範教授の後任となる専任教員を平成30年4月AC教員審査に申請中。学生に対しては、新学期ガイダンス及び授業時間割等により周知する。</p>
--

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (29年8月)	該当なし	-	-

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、当該大学に付された意見を全て記入するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<薬学部 薬学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	—

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

- ・ FD委員会を設置し、FD研修の企画・実施を行っている。（FD委員会規程を末尾に添付）

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

- ・ FD委員会（H30.4.26開催、委員全員出席）

c 委員会の審議事項等

- ・ 教授方法、教育内容・手段・環境等の改善策
- ・ 教員研修の実施計画

② 実施状況

a 実施内容

- ・ 研究授業（授業参観を行い、授業終了後授業担当者と参観者で意見交換を行う）
- ・ 授業観察（新規採用教員に対してFD委員が授業観察を行い、教授方法等を確認する）
- ・ FD研修会 等

b 実施方法

- ・ 研究授業年12回、授業観察対象者5名、FD研修会年5回実施予定

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・ FD研修会 薬学教育の心構え①「薬学教育モデル・コアカリキュラムについて」（H30.4.13開催）
本学薬学部採用された全教員を対象に、薬学教育モデル・コアカリキュラム（平成25年度改訂版）に準拠した教育を実践するにあたり、外部講師を招聘し研修会を実施した。
- ・ FD研修会 薬学教育の心構え②「薬剤師国家試験の概要」（H30.4.13開催）
本学薬学部は、薬剤師国家試験100%合格を前提に、研究心・研究能力を持ち、地域のキーパーソンとして活躍する人材養成を目指している。そのため、薬剤師国家試験100%合格を前提にする教育を実施するにはどのようにしたら良いか、本学部に採用された全教員に薬剤師国家試験についてその心構えを学んでいただくため、外部講師を招聘し、研修会を実施した。
- ・ SD研修会 公立大学職員の心構え「第2次山陽小野田市総合計画について」（H30.4.23開催）
本学薬学部は、公立の薬学部として地方創生・活性化に貢献し、地域に貢献できる質の高い薬剤師を養成することを特色としている。そのため、本学部に採用された全教員に公立大学として本学部が果たすべき役割を理解していただくため、設立団体の長である山陽小野田市長から、平成30年4月からスタートする第2次山陽小野田市総合計画と、本学及び本学薬学部が果たす役割と期待について研修会を実施した。

- ・ 理事長コミュニケーション・ランチミーティング（H30.4.16～20開催）

本学薬学部に採用された全教員を対象に、公立大学法人の特色並びに本学の中期目標及び中期計画を理解していただくことともに、教員の教育・研究・社会貢献への心構えを引き出すなど、コミュニケーションを図ることを目的に、理事長が5日間に渡りランチミーティングを実施した。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

F D 研修会を通じ、薬学教育の心構え、本学薬学部が養成する人材について理解を深め、共通認識を持った上で授業に取り組むように、教員による意見交換を実施した（H30. 4. 17開催）。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

全授業科目について、前期・後期終了時に実施する。

b 教員や学生への公開状況、方法等

- ・ アンケート集計後、授業担当教員に結果を通知する。
- ・ 学内ホームページに集計結果を掲載し、学生に周知する。
- ・ 図書館にアンケート集計結果を配架し、公開する。

- (注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

平成30年度開設以降、設置の趣旨等を記載した書類に基づき、薬学部の自己点検・評価の実施体制を確立するために、学長を委員長とした自己点検・評価委員会を4月1日付で改組し委員の委嘱を行った。また平成29年度自己点検評価書を平成30年4月に大学ホームページに掲載し公表するなど計画どおりに進行している。

② 自己点検・評価報告書

a 公表(予定)時期

- ・平成30年度自己点検評価書を平成31年4月に公表予定
- ・平成30年度業務実績報告書を平成31年6月に公表予定

b 公表方法

- ・大学ホームページ上に公開

③ 認証評価を受ける計画

平成29年度に公益財団法人日本高等教育評価機構が実施する大学機関別認証評価を受審し、大学評価基準を満たしている旨の認定を受けた。次回は平成36年度に評価機関の評価を受けるべく、学内で検討中。

- (注)・設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表(予定)の有無 (有 無)

b 公表(予定)有の場合の公表(予定)時期 (平成30年 7月31日)

- (注)・「a ホームページに公表(予定)有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。
・「b 公表(予定)有の場合の公表(予定)時期」には、「a ホームページに公表(予定)有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。